

デジタルミュージックプレーヤー

取扱説明書

NW-A30 ヘルプガイド 🔍 検索

インターネット上で使いかた(ヘルプガイド)などのサポート情報が閲覧できます。閲覧は無料ですが通信料は通信契約に依存します。
http://sony.jp/support/r/walkman/nwa30/



NW-A35/A35HN/A36HN/A37HN

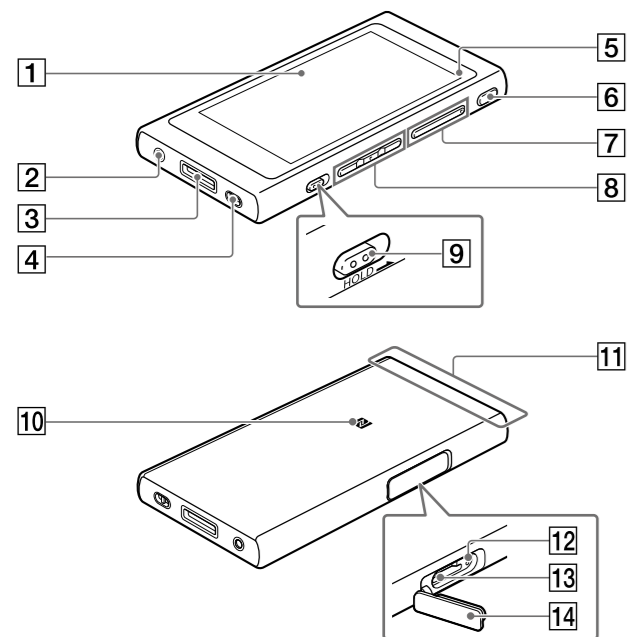
マニュアルについて

- 取扱説明書(本書)：ウォークマン®の基本操作について記載しています。
- 使用上のご注意/主な仕様：ご使用の前にお読みください。主な仕様やパソコンの動作環境、ご注意などを記載しています。
- ウォークマンに音楽を転送/録音する：パソコンを使って音楽を転送する方法と、オーディオ機器から直接音楽を録音する方法を記載しています。
- ヘルプガイド：さらに詳しい操作説明を記載しています。パソコンやスマートフォンでご覧いただけます。
- 重要なお知らせ：商標や法規について記載しています。



4 5 9 3 9 1 8 0 1 (1)

各部の名前



- 画面(タッチパネル)
- ヘッドホンジャック
- WM-PORT(ダブリュエムポート)ジャック
- ストラップ取り付け口
- 充電ランプ
- ⏻(電源)ボタン
- 画面のオン/オフ、電源のオン/オフ(3秒長押し)、リスタート(再起動)(8秒長押し)ができます
- 音量+/-ボタン
- ⏮(曲戻し/早戻し) / ⏪(再生/一時停止) / ⏩ / ⏭(曲送り/早送り)ボタン
- HOLD(ホールド)スイッチ
- 矢印(→)の方向にスライドすると操作ボタンとタッチパネル操作が働かなくなります。ただし、⏻(電源)ボタンでの下記の操作は可能です。
 - 画面のオン/オフ
 - 電源のオン(3秒長押し)
 - リスタート(再起動)(8秒長押し)
- Nマーク
- 内蔵アンテナ
- アクセラランプ
- microSDカードスロット
- スロット蓋

- 画面(タッチパネル)
- ヘッドホンジャック
- WM-PORT(ダブリュエムポート)ジャック
- ストラップ取り付け口
- 充電ランプ
- ⏻(電源)ボタン
- 画面のオン/オフ、電源のオン/オフ(3秒長押し)、リスタート(再起動)(8秒長押し)ができます
- 音量+/-ボタン
- ⏮(曲戻し/早戻し) / ⏪(再生/一時停止) / ⏩ / ⏭(曲送り/早送り)ボタン
- HOLD(ホールド)スイッチ
- 矢印(→)の方向にスライドすると操作ボタンとタッチパネル操作が働かなくなります。ただし、⏻(電源)ボタンでの下記の操作は可能です。
 - 画面のオン/オフ
 - 電源のオン(3秒長押し)
 - リスタート(再起動)(8秒長押し)
- Nマーク
- 内蔵アンテナ
- アクセラランプ
- microSDカードスロット
- スロット蓋

- Nマーク
 - 内蔵アンテナ
 - アクセラランプ
 - microSDカードスロット
 - スロット蓋
- *1 ボタンには、凸点(突起)がついています。操作の目安としてお使いください。

準備する

同梱品を確認する

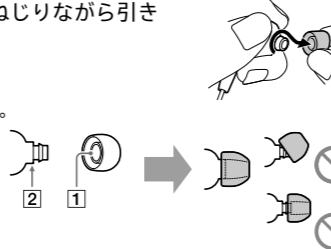
- NW-A35/A35HN/A36HN/A37HN共通**
- ウォークマン本体(1)
 - USBケーブル(1)
 - 取扱説明書(本書)(1)
 - ウォークマンに音楽を転送/録音する(1)
 - 使用上のご注意/主な仕様(1)
 - 保証書(1)
 - 製品登録のお願い(1)
- NW-A35のみ**
- WM-PORTキャップ(2)
 - ウォークマン本体に1つ装着されています。

- NW-A35HN/A36HN/A37HNのみ**
- ヘッドホン(1)
 - MDR-NW750N(ノイズキャンセリング機能搭載 ハイレゾ・オーディオ対応ウォークマン専用ヘッドホン)
 - イヤーピース(各サイズ2個1組)
 - WM-PORTキャップ(1)
 - ヘッドホンに装着されています。
 - クリップ(ヘッドホン用)(1)

本製品には、microSDカードは同梱されておりません。

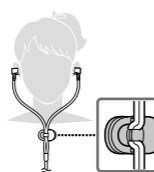
ヘッドホンのイヤーピースを交換する(NW-A35HN/A36HN/A37HNのみ)

- ヘッドホンを押さえた状態で、イヤーピースをねじりながら引き抜く。
- 新しいイヤーピースをヘッドホンに取り付ける。イヤーピースの先端①が、ヘッドホンの突起部分にある②の位置にくるまで押し込んでください。



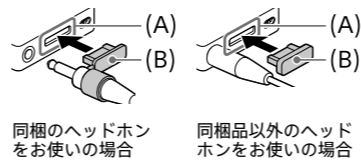
クリップの使いかた(NW-A35HN/A36HN/A37HNのみ)

クリップは図のようにヘッドホンに取り付け、衣服などに固定してください。クリップの使用により、衣服とコードのこすれる音が軽減される場合があります。



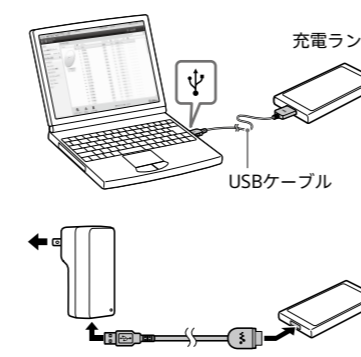
WM-PORTジャックの腐食による故障の修理は有料となります。

汗や水滴などがWM-PORTジャック(A)に付着したまま放置すると、ジャックが腐食し故障の原因となります。音楽転送や充電などでWM-PORTジャックをお使いのとき以外は、キャップ(B)を装着してお使いください。



充電する

- 同梱のUSBケーブルを使って、起動しているパソコンにウォークマンを接続する。充電中は充電ランプが赤色に点灯し、充電が完了すると充電ランプが消灯します(満充電までに必要な時間：約4時間)。



ヒント

- ウォークマンに対応しているACアダプター(AC-UD20)(別売)や対応スピーカー(別売)を使って充電することもできます。充電の方法について詳しくは、ACアダプターまたは対応スピーカーの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- ウォークマンの電池残量が不足しているときにパソコンに接続すると、画面表示までに約10分程度かかる場合があります。
- 電池の劣化を抑えるために、ウォークマンを長期間使わない場合でも、半年ごとに充電するようにしてください。

電源を入れる/切る

電源を入れる

- 電源がオフの状態で、⏻(電源)ボタンを3秒長押しする。ウォークマンが起動します。

電源を切る

- 画面がオンの状態で、⏻(電源)ボタンを3秒長押しする。HOLD(ホールド)状態になっている場合は、解除してください。
- メッセージが表示されたら、[OK]をタップする。電源が切れます。

ウォークマンの初期設定をする

ウォークマンの電源をはじめて入れると、初期設定ウィザードがはじまります。画面の指示に従って、日時の設定を行ってください。

- ウォークマンの電源を入れる。
- 初期設定ウィザードに従って日付と時刻を設定する。
- 操作ガイドを確認する。

ヒント

- 操作ガイドでは、操作方法や機能・設定に関する説明を表示します。

ウォークマンに音楽を転送/録音する

ウォークマンで音楽を聞くには、以下の方法でウォークマンに音楽を取り込む必要があります。

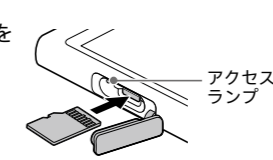
- パソコンを使ってウォークマンに音楽を転送する
- オーディオ機器から音楽を録音する

詳しくは、別紙「ウォークマンに音楽を転送/録音する」またはヘルプガイドをご覧ください。

microSDカードを使う

microSDカードを入れる

- microSDカードスロットの蓋を開け、microSDカードをかちッと音がするまでしっかりと差し込む。データベースが作成されます。
- microSDカードスロットの蓋を閉める。



microSDカードを初期化(フォーマット)する

ウォークマンで最初にmicroSDカードをお使いになるときは、必ずウォークマンでmicroSDカードを初期化してください。初期化するとmicroSDカードに記録されたデータはすべて消去されます。初期化する前にバックアップをとってください。最新の動作確認済microSDカードについては、サポートページをご覧ください(裏面の「使いかた(ヘルプガイド)」とサポート情報を調べる)参照。

- [設定] (オプション/設定) → [設定] → [基本設定] の [本体設定] → [各種初期化] → [SDカード初期化] → [はい] → [はい] の順にタップする。microSDカード内のすべてのデータが消去されます。

microSDカードを取り出すには

- [設定] (オプション/設定) → [設定] → [基本設定] の [本体設定] → [SDカードのマウント/解除] をタップする。
- 確認画面が表示されたら、[OK] をタップする。
- データベース作成が終わったら、microSDカードを取り出す。

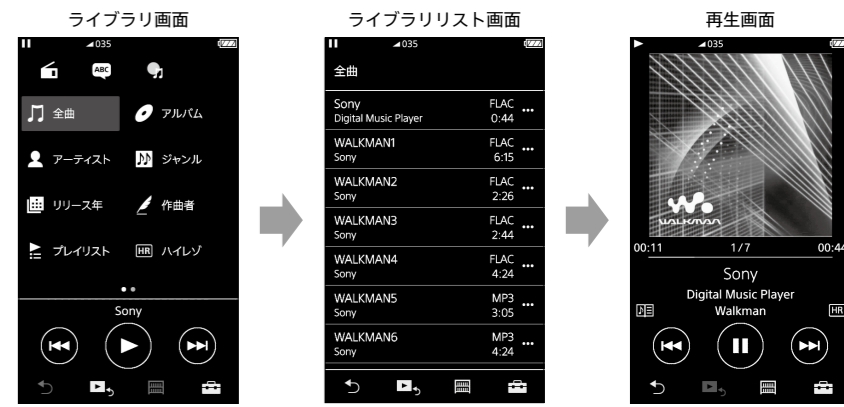
ご注意

- microSDカードのアクセス中または他の処理中に取り出すとデータが壊れる場合があります。アクセスランプが消えていることを確認してから取り出してください。

音楽を再生する

ライブラリ画面から再生したい曲を選んでタップすると音楽を再生することができます。

- ライブラリ画面で、[🎵全曲]、[🎵アルバム]、[👤アーティスト]、[📁ジャンル]、[📅リリース年] などから検索方法を選ぶ。左右にフリックして、画面のページを切り替えることができます。
- ライブラリリストから再生したい曲を選ぶ。再生が始まります。一時停止するには⏸をタップしてください。⏮/⏭をタップすると前後の曲や再生中の曲の頭出しをします。長押しすると早戻しや早送りをします。

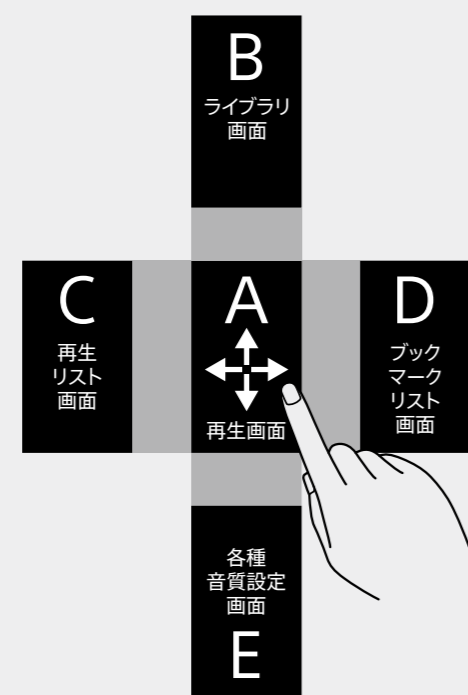


ヒント

- 音量+/-ボタンで音量調整すると、画面上部にボリュームバーが表示されます。
- [設定] (オプション/設定) → [設定] → [基本設定] の [出力設定] → [ヘッドホン出力] の [AVLS(音量制限)] のチェックボックスにチェックを入れると、音量をある一定レベルに制限します。その場合、音量調整時の画面上部に [AVLS] が表示されます。

画面の使いかた

下図のように5つの操作画面があります。指で上下左右にフリックして画面を切り替えます。使い始めはBの「ライブラリ画面」です。



ヒント

- 画面の切り替えかたは、操作ガイドでも確認できます。再生画面で、[設定] (オプション/設定) → [操作ガイド] をタップしてください。その際、オプションメニューは上下にスクロールします。

本書に記載している写真はイメージです。

A 再生画面

再生する音楽のさまざまな情報を確認することができます。



再生方法の変更

再生画面で、[設定] (オプション/設定) → [C] [リピート] または [シャッフル] をタップし、お好みの再生方法を選びます。

ヒント

- [設定] (オプション/設定) → [設定] → [基本設定] の [再生設定] をタップし、[再生モード] からお好みの再生方法を選ぶこともできます。

再生範囲の変更

[設定] (オプション/設定) → [設定] → [基本設定] の [再生設定] をタップし、[再生範囲] からお好みの再生範囲を選びます。

B ライブラリ画面

再生する曲を選んだり、音楽再生以外の機能へのリンクが表示されます。左右にフリックして、画面のページを切り替えます。



ライブラリ画面をカスタマイズするには

- 画面上で移動したいライブラリアイコンを長押しすると、アイコンの並べ替えができます。
- [設定] (オプション/設定) → [表示項目の選択] をタップすると、表示や非表示にしたいライブラリアイコンを選ぶことができます。

C 再生リスト画面

再生予定の曲を確認することができます。



コンテキストメニューについて

コンテキストメニューボタンをタップすると、コンテキストメニューが表示されます。ブックマークリストやプレイリストに曲を追加することができます。

D ブックマークリスト画面

ブックマークリストを確認または編集したり、リストから曲を削除することができます。ブックマークリストは10個あり、お好みの曲を登録できます。



ブックマークリストに登録するには

1 曲を再生中に再生画面で、[設定] (オプション/設定) → [ブックマークリスト] に追加 → 希望の追加先を選ぶ。

ヒント

- ライブラリリスト画面や再生リスト画面からでもブックマークリストに登録できます。詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。

ご注意

- microSDカードを取り出すと、microSDカードに保存された曲のブックマーク登録情報は削除されます。

E 各種音質設定画面

左右にフリックして、各種音質設定を行うことができます。どの設定画面からでも、下へフリックして、再生画面に戻ります。



調整可能な音質設定

- イコライザー
- VPT(サラウンド)
- DSEE HX
- DCフェーズリアライザー
- ダイナミックノーマライザー

ヒント

- ClearAudio+™機能を「オン」にすると、デジタル信号処理技術の効果を楽しむことができます。

ノイズキャンセリング機能を使う

ウォークマンのノイズキャンセリング機能を有効にすると、周囲の騒音を低減することができます。ノイズキャンセリング機能を使うには、ノイズキャンセリング機能対応のヘッドホンが必要です。お使いのウォークマンに対応しているノイズキャンセリング機能対応のヘッドホンは、MDR-NW750N/MDR-NC31/MDR-NWNC33（別売）です。

ヘッドホンを選択する

- 対象のヘッドホンをウォークマンに接続する。
- (オプション/設定) → [設定] → [ヘッドホン]のプラグダウンメニューから接続しているヘッドホンを選ぶ。

ご注意

- 対象のノイズキャンセリング機能対応ヘッドホン以外を使っている場合は、ノイズキャンセリング機能は働きません。

ノイズキャンセリング機能を使う

- (オプション/設定) → [設定] → (ノイズキャンセル)をタップする。

ヒント

- (オプション/設定) → [設定] → [ヘッドホン]の[ノイズキャンセル]をタップし、ノイズキャンセリング設定画面でオン/オフ切り替えることもできます。また、周囲の環境を選択したり、ノイズキャンセリングレベルを調整することもできます。
- バスや電車で音楽などを聞いていると、音が途切れる(音飛びする)ことがあります。仕組み上発生するもので、不具合ではありません。この現象は、ノイズキャンセリング設定画面で[ノイズキャンセルレベル]の値を小さくすることで改善されます。

ご注意

- 曲が切り替わるときにノイズキャンセリング機能がオフになり、周囲の音が聞こえる場合があります。
- ノイズキャンセリング機能が有効なときは、かすかにサーという音がありますが、ノイズキャンセリング機能の動作音で、故障ではありません。
- 静かな場所や、ノイズの種類によっては、ノイズキャンセリング効果が感じられない、またはノイズが大きくなると感じる場合があります。その場合は、ノイズキャンセリング機能をオフにしてください。

曲を削除する

パソコンから転送した曲やパソコンを使わずに直接録音した曲は、ウォークマンで削除することができます。

- ライブラリ画面から削除したい曲を表示する。
- 削除したい曲のコンテキストメニューボタン → [削除] → [OK]をタップする。



ご注意

- 曲によっては削除できない場合があります。その場合は、パソコンを使って曲を削除してください。詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。

ヒント

- フォルダー内のすべての曲をフォルダーごと削除したい場合は、ライブラリ画面を左にフリックして[フォルダー]をタップし、削除したいフォルダーのコンテキストメニューボタンから削除してください。

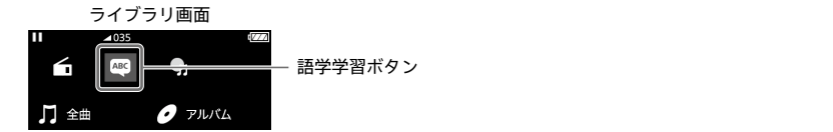
語学学習機能を使う

語学学習再生画面

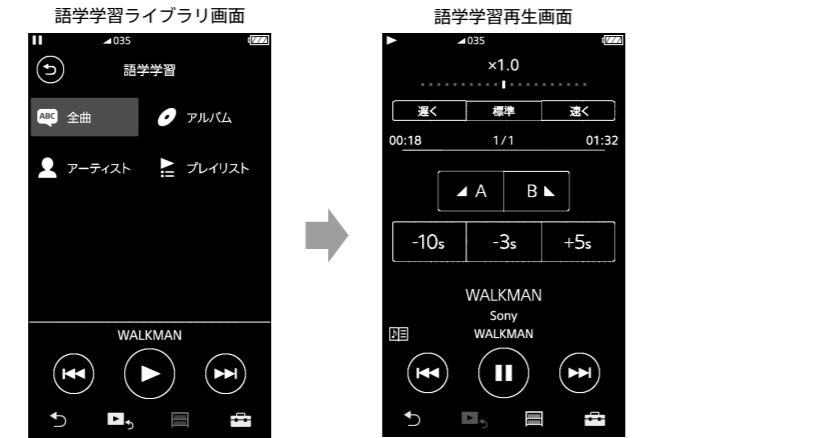
語学学習モードでは、再生速度を調整したり（DPC：Digital Pitch Control）、聞き逃した部分を再度聞いたり（クイックリプレイ）、再生中の音声の任意の区間を繰り返し再生できる（A-Bリピート）など、語学学習に適した機能を使うことができます。語学学習コンテンツを再生するときは、語学学習再生画面で操作します。

語学学習機能を使ってコンテンツを再生するには、パソコンでコンテンツをウォークマンの[LEARNING]フォルダーに転送する必要があります。詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。

- ライブラリ画面で、 (語学学習) ボタンをタップする。語学学習ライブラリ画面が表示されます。



- 再生したいコンテンツを選ぶ。



同じところを繰り返し再生するには

再生中の音声の任意の区間を繰り返し再生できます（A-Bリピート）。

- 再生中に、A-Bリピートを開始したいタイミングで Aをタップする。A点(A-Bリピートの開始点)が表示されます。A点から曲の終わりまでの区間が繰り返し再生されます。
- A-Bリピートの終了点に設定したいタイミングで Bをタップする。B点(A-Bリピートの終了点)が表示されます。A点からB点までの区間が繰り返し再生されます。A点とB点の間は最低1秒間の間隔を空けてください。

ヒント

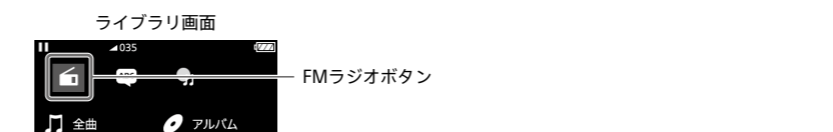
- A-Bリピート中は、一時停止/再生再開、早送り/早戻し、クイックリプレイの操作を通常と同様に行えます。
- A点に戻るには、 (曲戻し)をタップします。
- A-Bリピートを解除するには、 の右側に表示される をタップします。
- (曲送り)をタップすると、A-Bリピートは解除され、次のコンテンツの再生が始まります。
- 音楽コンテンツの再生モードに戻るには、語学学習ライブラリ画面の左上の をタップしてください。

FMラジオを聞く

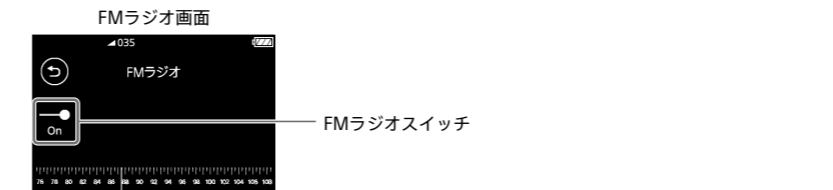
FMラジオ画面

ウォークマンでは、FMラジオ放送を楽しめます。接続したヘッドホンのコードがアンテナとして働きます。コードをできるだけ長く伸ばしてお使いください。

- ヘッドホンをウォークマンに接続する。
- ライブラリ画面で、 (FMラジオ) ボタンをタップする。FMラジオ画面に切り替わり、FMラジオスイッチが自動的にOnになります。



- 周波数戻し/送りボタンで周波数を選ぶか、プリセット戻し/送りボタンでプリセット番号を選ぶ。



ヒント

- 放送局がプリセット登録されていないときは、プリセット番号で選局できません。受信可能な放送局をオートプリセット機能で自動登録するか、または手動で登録してください。
- 音楽コンテンツの再生モードに戻るには、画面左上の をタップしてください。

自動で放送局を登録する

[オートプリセット]を実行すると、お使いの地域で受信できる放送局を自動的に探してプリセット登録できます（最大30局まで）。

- FMラジオ画面で、 (オプション/設定) → [オートプリセット] → [OK]をタップする。受信可能な低い周波数の放送局から順番にプリセット登録されます。

ご注意

- FMラジオの使用中にヘッドホンを抜くと、FMラジオスイッチは自動的にOffになります。再度ヘッドホンを接続しても、自動的にOnにはなりません。再度FMラジオを使うには、ヘッドホンを接続してからFMラジオスイッチをタップしてください。
- MDR-NW750N/MDR-NC31/MDR-NWNC33（別売）以外のヘッドホンを使用すると、受信状態が悪くなる場合があります。
- 別売のスピーカーに接続中はFMラジオを聞けません。スピーカーからウォークマンを取り外し、ヘッドホンをつないでお聞きください。
- Bluetooth接続中は、FMラジオを聞けません。Bluetooth接続を切断し、ヘッドホンをつないでお聞きください。
- [オートプリセット]を実行すると、それまで登録されていたプリセットはすべて消去されます。

ワイヤレス機能を使う

Bluetoothオーディオ機器

Bluetoothオーディオ機器で音声を聞く

Bluetoothオーディオ機器とウォークマンを接続し、ウォークマンの音声をワイヤレスで聞くことができます。

機器登録（ペアリング）する

Bluetoothオーディオ機器同士をはじめてワイヤレス接続するときは、お互いの機器を登録しておく必要があります。この登録のことを「ペアリング」といいます。

- 接続するBluetoothオーディオ機器をペアリングモードにする。ウォークマンを1m以内に置いてください。
- (オプション/設定) → [設定] → [Bluetooth]の[オーディオ機器接続/登録]をタップする。オーディオ機器接続/登録画面が表示されます。
- [オーディオ機器接続/登録]を[On]にし、[機器登録(ペアリング)]をタップする。ペアリング可能なBluetoothオーディオ機器の検索が始まり、該当する機器の機種名が表示されます。

- ペアリングしたいBluetoothオーディオ機器を選ぶ。ペアリングが完了すると接続完了のメッセージが表示されます。

- ウォークマンで再生する。Bluetoothオーディオ機器で音声を聞くことができます。

ご注意

- Bluetooth無線技術では約10 mまでの距離で接続できますが、障害物(人体、金属、壁など)や電波状態によって、接続有効範囲は変動します。
- ウォークマンはBluetoothプロファイル¹⁾として、A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）とAVRCP（Audio/Video Remote Control Profile）に対応しています。接続するBluetoothオーディオ機器のプロファイルが、A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）に対応している必要があります。AVRCPに対応したBluetoothヘッドホンなどからウォークマンの基本操作を行うことができます。
- ペアリングの接続処理中にパスキー²⁾の入力画面が表示されたら、接続するBluetoothオーディオ機器のパスキーを確認し、入力してください。

¹⁾ Bluetoothプロファイルとは、Bluetoothオーディオ機器の特性ごとに機能を標準化したものです。²⁾ パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。ウォークマンのパスキーは[0000]です。Bluetoothオーディオ機器のパスキーについては、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

ヒント

- 一度にペアリングできるのはひとつのBluetoothオーディオ機器のみです。複数の機器をペアリングするには、それぞれの機器を手順から行ってください。
- 同じBluetoothオーディオ機器の名前が表示されたときは、ペアリングしたい機器のBDアドレスを確認してください。BDアドレスについては、お使いのBluetoothオーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。

接続したいBluetoothオーディオ機器にNFC機能が搭載されている場合は、ウォークマンのNマーク部分を、Bluetoothオーディオ機器のNマーク部分にタッチすると、ペアリングとBluetooth接続が行われます。

- Bluetooth接続のオン/オフは、 (オプション/設定) → [設定] → (Bluetoothオーディオ)をタップして切り替えることもできます。

Bluetooth接続を切断する

- (オプション/設定) → [設定] → [Bluetooth]の[オーディオ機器接続/登録]をタップする。
- 登録済み機器リストから切断するBluetoothオーディオ機器名を選び、[OK]をタップする。

Bluetoothヘッドホンとヘッドホンを切り替えるには

Bluetooth接続中は、ヘッドホン端子に接続したヘッドホンから音は出ません。ヘッドホンを使うときはBluetooth接続を切断してください。

ワンタッチ（NFC）で接続する

接続したいNFC機能搭載Bluetoothオーディオ機器にウォークマンをタッチすると、ペアリングとBluetooth接続が行われます。

- Bluetoothオーディオ機器にNFCスイッチがある場合は、NFCスイッチをオンにする。
- ウォークマンをBluetoothオーディオ機器にタッチする。ウォークマンのNマーク部分を、Bluetoothオーディオ機器のNマーク部分にタッチします。ウォークマンの画面に指示が出るまでタッチし続けてください。



- 画面の指示に従って接続を完了する。

ヒント

- 接続を解除するには、もう一度タッチします。
- 接続がうまくいかないときは次のことを行ってください。
 - ウォークマンをBluetoothオーディオ機器のNマーク部分の上でゆっくり動かす。
 - ウォークマンにケースを付けている場合は、ケースを外す。

ご注意

- 画面が消えている時は接続できません。画面を表示させてからタッチして接続してください。
- FMラジオ放送を聞いているときは接続できません。FMラジオ放送を終了してからタッチして接続してください。
- オーディオ機器などからの録音中は接続できません。録音を終了してからタッチして接続してください。

困ったときは

困ったときは

- ウォークマンに水や汗などがかかって動作しなくなった。
 - 電気回路がショートしないように電源が切れた状態のまま、水気がなくなるまで充分に自然乾燥してから電源を入れてください。復帰できない場合はソニーの相談窓口にお問い合わせください。

- ウォークマンの電源が入らない。
 - 長期間使用していない場合などは、バッテリーが空の可能性がありますが、満充電になるまで充電してください。

- パソコンに認識されない。
 - バッテリーが空の可能性がありますが、10分以上充電してください。
 - 接触不良の可能性あります。USBケーブルを抜き差ししてください。
 - 上記でも認識しない場合は、パソコンの電源を完全に切り、ウォークマンを取り外します。パソコンの電源ケーブルやバッテリーなどを外し、5分間の放電を行います。パソコンの電源を入れて起動します。

- 電池がすぐになくなる。
 - 充電が不十分の可能性あります。パソコンがスタンバイ（スリープ）、休止状態の場合は充電できません。起動した状態を維持して充電してください。
 - ウォークマンの設定で無駄な電池消費がされている可能性があります。ウォークマンの設定と電池持続時間については、別紙「使用上のご注意/主な仕様」をご覧ください。
 - ウォークマンを使用しないときは電源をオフすることで電池の消費を抑えることができます。
 - 充電を繰り返すと電池の特性上劣化が発生します。使える時間がお買い上げ時の半分くらいになる充電可能な回数の目安は、約500回です。ソニーの相談窓口にお問い合わせください（別紙「使用上のご注意/主な仕様」参照）。
 - ウォークマンはACアダプター（AC-UD20）（別売）や対応スピーカー（別売）で充電できます。

- が表示される。
 - 電池の劣化、破裂を防止するための温度保護機能が働いています。5℃～35℃の環境で充電してください。

- 画面が表示されているが動作しない。
 - パソコンから一度に多量の音楽などのコンテンツを転送した場合は、データベースの更新に時間がかかります。数十分程度時間がかかる場合があります。
 - 操作しても反応しない場合は、 (電源) ボタンを8秒長押しして、ウォークマンをリスタート（再起動）してください。

- タッチパネルが正常に動作しない。
 - 画面操作する指以外の指が画面に触れている可能性があります。操作したい場所以外に指が触れていると、正しく操作できません。操作する指以外の指が画面に触れないようにしてください。

- 画面が表示されているがタッチパネル操作ができません。
 - (オプション/設定) → [設定] → [基本設定]の[本体設定] → [ホルド中はタッチ操作を無効にする]のチェックボックスにチェックが入っている可能性があります。HOLDスイッチを矢印(→)と逆の方向にスライドして、HOLD（ホルド）状態を解除してください。
 - HOLD（ホルド）状態でタッチパネル操作を有効にするには、 (オプション/設定) → [設定] → [基本設定]の[本体設定] → [ホルド中はタッチ操作を無効にする]のチェックを外してください。

- 曲が転送順に表示されない。
 - 曲は転送順には表示されませんが、決まった曲順通りに再生したい場合は、パソコンを使ってプレイリストを作成し、ウォークマンに転送するか、ウォークマンのプレイリスト機能をお使いください。

- FMラジオスイッチを[On]にできない。
 - ヘッドホンをウォークマンに接続していないと、FMラジオスイッチを[On]にすることはできません。

- FMラジオのノイズが大きい。
 - ヘッドホンのコードがアンテナとして働きます。できるだけ長く伸ばしてお使いください。
 - 電波が弱い、または雑音の原因となる携帯電話などが近くにある可能性があります。

- 同じアルバム内に、同じ曲が2つ以上ずつ表示されている。
 - 本体メモリとmicroSDカードの両方に同じアルバムまたは曲を転送している可能性があります。どちらかのアルバムまたは曲を削除してください。

- 再生したい曲が、本体メモリとSDカードのどちらに入っているか確認したい。
 - 再生画面で、 (オプション/設定) → (曲の詳細情報)をタップして、保存先を確認してください。

- ウォークマンでmicroSDカードを認識しない。
 - ウォークマンで認識できない形式でフォーマットされている可能性があります。microSDカード内のすべてのデータをパソコンにバックアップし、microSDカードをウォークマン上で初期化（フォーマット）してください。

ウォークマンの本体メモリを初期化（フォーマット）するには

下記の手順に従って必ずウォークマン上で行ってください。初期化すると記録されたデータはすべて消去されますので、初期化する前に内容を確認してください。

- (オプション/設定) → [設定] → [基本設定]の[本体設定] → [各種初期化] → [本体メモリ初期化] → [はい]の順にタップする。初期化が始まります。

使いかた（ヘルプガイド）とサポート情報を調べる

インターネットに接続できる環境の場合、ウォークマンのサポートページ（http://www.sony.jp/support/walkman/）で以下の情報を得ることができます。

サポートページの主な情報

- サポートページの主な情報
 - 使いかた（ヘルプガイド）本体、Media Go、Content Transfer for Macの使いかたなど
 - 困ったときは（Q&A）
 - 接続情報・対応表
 - ダウンロードMedia Go、Content Transfer for Mac、本体ソフトウェアアップデートなど
 - お問い合わせ
 - 最新のお知らせ

